

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

第6週（2月3日～2月9日）の学級閉鎖等の報告についてお知らせ致します。

令和7年2月13日
北九州市保健福祉局保健所保健企画課
担当：正野、河崎
TEL：093-522-5721

	休校		学年閉鎖		学級閉鎖		計		在籍者数		患者数		欠席者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	3	0	10	0	8	0	21	0	787	0	292	0	267
小学校	0	0	1	44	2	106	3	150	65	6,088	22	1,835	22	1,794
中学校	0	0	0	6	0	27	0	33	0	2,022	0	627	0	619
高等学校	0	0	0	1	0	12	0	13	0	915	0	230	0	213
その他	0	0	0	7	0	0	0	7	0	208	0	47	0	44
計	0	3	1	68	2	153	3	224	65	10,020	22	3,031	22	2,937

- * 本報の対象（患者数・欠席者数）は、インフルエンザ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。
- * 休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で1カウントします。

令和7年第6週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、2.94となりました。
引き続き、以下の対策を心がけ、感染予防に努めるよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いを日常的に行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向けないようにしましょう。
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

令和6年第36週（9月2日～9月8日）から、2024/2025シーズン分として集計しています。

咳やくしゃみが出る時は、素手でなく袖やティッシュ等で覆ったり、マスクを着用しましょう。



(施設数)

週ごとの閉鎖施設数の推移（2024/2025シーズン）

(定点報告数)

